

# 日本建築学会における男女共同参画推進の取り組み

## gender equality

日本建築学会男女共同参画推進委員会

日本建築学会では、2005年に「男女共同参画社会における建築学に関する特別研究委員会」を発足し、2007年に常置委員会として男女共同参画推進委員会が設置され、男女共同参画を系統的、継続的に推進する体制を整え活動を行っています。同年8月には男女共同参画学協会連絡会に正式加入し、2008年には「男女共同参画推進行動計画」を策定しました。2009年からは男女共同参画に関する懇談会を開催し、大学、総合建設業、設計事務所、住宅メーカー勤務の女性から、職場における実態や今後の支援制度のあり方などについて、活発な意見交換会を行っています。同年よりホームページを開設し、これらの活動状況を本会内外に発信しています。また、2011年より他学会と情報交換のための懇談会を実施しています。同年3月には民間セクターにおける男女共同参画実態調査を実施し、同年8月の本会大会ではパネルディスカッションを開催しました。2013年3月現在、正会員約33,000人のうち女性会員は13.5%を占め、年々女性会員比率は高まっており、本会理事・各委員会等の女性比率を高める活動も継続的に実施しています。



## 2013.3 調査：日本建築学会における男女比率

正会員	13.5%	(女性 4,470 名、男女計 33,081 名)
準会員 (学部学生)	27.8%	(女性 291 名、男女計 1,047 名)
調査研究委員会	9.5%	(女性 636 名、男女計 6,701 名)

2011年度	正会員 13.3%	準会員 30.7%	調査研究委員会 9.4%
2010年度	正会員 12.7%	準会員 31.8%	調査研究委員会 8.5%
2009年度	正会員 12.2%	準会員 29.7%	調査研究委員会 8.4%

## 2011.10 日本化学会との懇談会

## 2011.8 2011年度日本建築学会(関東) パネルディスカッション

建築におけるダイバーシティ：拡大する女性領域  
—多様で豊かな生活空間の創造をめざして—

## 2011.3 民間セクターにおける男女共同参画実態調査

建築業界民間企業で働く方々への働き方とワークライフバランスに関するアンケート

## 2011.1 土木学会との懇談会

## 2010.2 第4回男女共同参画に関する懇談会

企業(総合建設業)における男女共同参画の取り組みの現状  
講師：柏俣明子(大林組)

## 2009.10 第3回男女共同参画に関する懇談会

企業(住宅メーカー)における男女共同参画の取り組みの現状  
講師：穂本敬子(積水ハウス)

## 2009.7 第2回男女共同参画に関する懇談会

大学における男女共同参画の取り組みの現状  
講師：古賀靖子(九州大学)

## 2009.7 男女共同参画推進委員会 HP 開設

## 2009.1 第1回男女共同参画に関する懇談会

企業(設計事務所)における女性社員に対する取り組み  
講師：中村晃子(日建設計)

## 2008.5 「男女共同参画推進の行動計画について」発表

2008年5月、男女共同参画推進委員会の最初の取り組みとして、本学会における男女共同参画推進の行動計画を発表し、この課題に取り組む基本姿勢を明らかにしました。

**基本理念**：日本建築学会は、本会における男女共同参画の推進により、建築の多様で広範な分野における両性の自由で平等な参画と、ワーク・ライフ・バランスを実現し、持続可能な多様で豊かな生活空間の創造と改善をめざす。

**活動方針**：日本建築学会は、本会諸活動における男女共同参画を推進するため、下記の方針に基づき、活動を展開する。

1. 日本建築学会における女性会員の拡充と参画機会の拡大
2. 本会活動にかかわる男女共同参画推進のための調査・研究の実施
3. 多様で広範な建築分野における男女共同参画の普及・啓発・広報
4. 男女共同参画学協会連絡会や建築分野及びその他の諸団体との連携
5. 建築分野その他各界への助言・提言

## 2008.3 日本建築学会「建築雑誌」2008年3月号に発表

「建築分野における男女共同参画を推進するための提言(案)」

## 2007.8 男女共同参画学協会連絡会へ正式加盟

## 2007.7 日本建築学会男女共同参画推進委員会 発足

## 2005.4 男女共同参画社会における建築学に関する特別研究委員会 発足